

取扱説明書

4K対応40型ワイド液晶ディスプレイ

※可視領域は39.5型です。

この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。



表面

- 台座を取り付ける
- つなぐ
- 本製品のボタン・電源ランプ
- 安全のために
- 使用上の注意
- 規格
- 液晶ディスプレイの回収・リサイクル

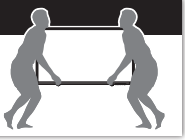
裏面

- 困ったときには
- アイオー・セーフティ・サービスのご案内
- アフターサービス
- ハードウェア保証書・保証規定

台座を取り付ける

ご注意：二人以上で用意・設置する

一人での用意・設置は、けが・本製品の故障の原因になります。



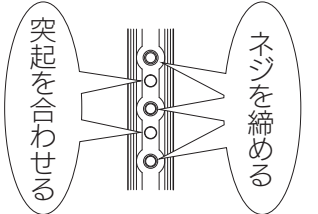
取り付け時のご注意

液晶パネルが故障または破損する原因になります。

- 本製品を床などに落とさない
- パネルを傷つけない
- ディスプレイ部（表示面）を手で強く押さえない

平らなところに柔らかい布などを敷く

取付金具の突起を台座の穴の2、4番目に合わせる



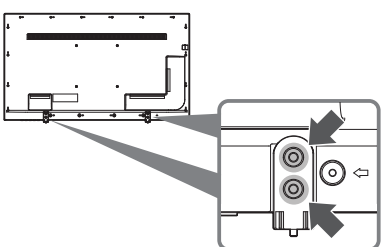
残りの穴をネジ止める

※ネジの穴が合わない場合、台座の向きをご確認ください。

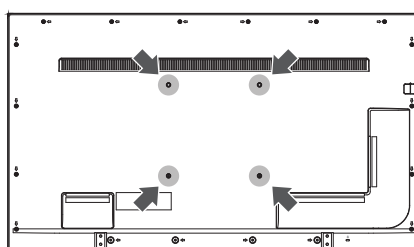
VESAアームに取り付ける

- 固定用ネジ：M6×10mm
- 本製品質量：12.1Kg（取付金具・台座除く）
- ピッチ：200mm
- 締付けトルク：120～150N・cm（12～15kgf・cm）

取付金具を取り外す

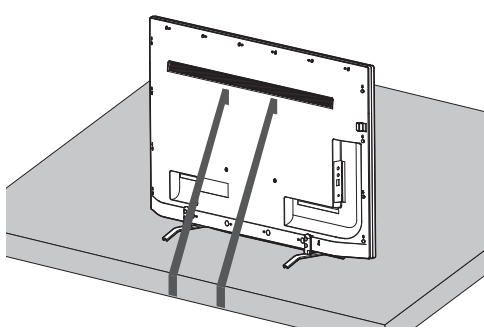


VESAアームに取り付ける



転倒対策をおすすめします

本製品は、大きな地震などの際には倒れる危険があります。本製品転倒の際に大けがをされるおそれがありますので、市販のテレビ用転倒防止グッズなどで転倒対策をされることをおすすめします。



つなぐ

HDMI 入力
HDMI 1…4K (60p) 対応
HDMI 2…4K (30p)、MHL対応★
HDMI 3…4K (30p) 対応

電源コードは奥までしっかりと差し込む

スピーカー

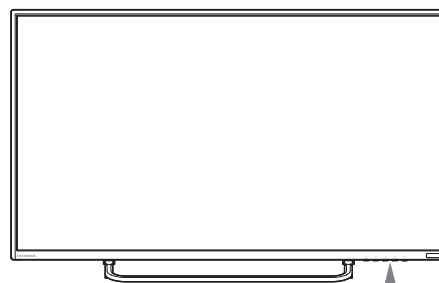
ご注意：アースについては以下を守る

- 必ずアースをつないでから、電源プラグをコンセントにつなぐ
 - 電源プラグを抜いてから、アースを外す
- 守らないと、発火・感電の原因になります。

ケーブルはゆっくりと確実に差し込んでください

ケーブルがしっかりとつながっていないと、正しく動作しないおそれがあります。

本製品のボタン・電源ランプ



電源ランプ
点灯 電源入
点滅 USB過電流※
オレンジ点灯 節電状態
消灯 電源切

※モバイル機器の充電中に保護機能が動作しました。モバイル機器を取り外し、本製品の電源を一度切/入してください。該当のモバイル機器は、仕様をご確認の上、本製品での充電はお控えください。

設定メニューなどの情報は『画面で見るマニュアル』をご覧ください

<http://www.iodata.jp/p/149710>



ボタン	メニュー 非表示 時	メニュー 表示 時
○ MENU	設定メニューを表示する	設定メニューで前の項目に戻る
▽△	●音量などの設定項目を表示する ●[マを3秒間押し続ける] 設定メニューの操作を無効化/解除する	設定メニューで項目を移動する/値を調節する
INPUT	表示する映像を切り換える	設定メニューで項目・値を決定する
○	電源を入れる/切る	電源を入れる/切る

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

- ⚠ **危険** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
- ⚠ **警告** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺物品に損害を与えたりすることがあります。
- ⚠ **注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺物品に損害を与えたりすることがあります。

▼記号の意味

- ⊘ 禁止
- ⚠ 指示を守る

⚠ 危険

- ⊘ **本製品を修理・分解・改造しない**
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⚠ 警告

- ⊘ **電が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない**
感電の原因になります。
- ⊘ **本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない**
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
 - お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺で使う際は、特に注意する
 - 水の入ったもの（コップ花びんなど）を上に置かない
 - 万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使わない
- ⊘ **本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜き、コンセントから電源コードを抜く**
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。
- ⊘ **梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品（ネジなど）を乳幼児の手の届くところに置かない**
ビニール袋をかぶつたり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。
- ⊘ **本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない**
発火の原因になります。

■電池について

- ⊘ **電池を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

- ⊘ **電池の液が漏れたときは直ちに火気より離す**
漏れた電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。また電池の液が目に入ったり体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因になります。

- 液が漏れたとき
→漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離してください。乾いた布などで電池ケースの周りをよくふいてください。
- 液が目に入ったとき
→目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い、直ちに医師の診察を受けてください。
- 液が体や衣服についたとき
→すぐに水道水などのきれいな水でよく洗い流してください。

- ⊘ **電池について、以下のことに注意する**
故障、発熱、破裂、発火、液漏れにより、けがやけどの原因になります。
 - 指定の電池以外は使わない
 - 火の中に入れたり、加熱したりしない
 - また、直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、車中などに置かない
 - （+）（-）を逆にセッティングしない
 - （+）（-）を金属類で短絡させたり、はんだ等を使わない
 - ネックレスやヘアピン等の金属と一緒に持ち運ばない
 - 使用中、保管時等に発熱したり、異臭を発したり、変色、変形、その他今までと異なる場合は使うのを止める
 - 含電、種別、銘柄の違う電池を混ぜて使わない
 - 電池を使い切ったときや、長時間使わないときは取り出す
 - 電子レンジや高圧容器に入れない
 - 水、海水、ジュースなどでぬらさない
 - 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
 - 電池を充電しない

- ⊘ **電源コードは、添付品・指定品以外を使わない**
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。
- ⊘ **AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない**
発熱、発火の原因になります。
- ⊘ **電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などしない**
電源コードがはじかれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードのなごり（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

- ⊘ **ゆるいコンセントにつながらない**
電源プラグは、販売までしっかりと差し込んでください。販売まで差し込んででもゆるみがある場合にはつながりません。強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

- ⊘ **電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

■電源コード・プラグについて

- ⊘ **電源コードは、添付品・指定品以外を使わない**
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。
- ⊘ **AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながらない**
発熱、発火の原因になります。
- ⊘ **電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などしない**
電源コードがはじかれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードのなごり（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

- ⊘ **ゆるいコンセントにつながらない**
電源プラグは、販売までしっかりと差し込んでください。販売まで差し込んででもゆるみがある場合にはつながりません。強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

- ⊘ **電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない**
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

- ⊘ **じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものに近づく使わない**
発火の原因になります。

- ⊘ **熱器類のそばに配線しない**
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

- ⊘ **テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する。たこ足配線はしない**
テーブルタップの定格容量（1500W）などの記載）を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、発火の原因になります。

⚠ 注意

- ⊘ **眼精疲労を防ぐため、以下を守る**
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業量を300～1000ルクスの明るさにしてください。また、連続作業をするときは、1時間に10分から15分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。
- ⊘ **ディスプレイの角度や高さ調節時、指をはさまないよう気をつける**
けがの原因となります。
- ⊘ **電源を入れた状態で、あお向け、横たおし、逆さまにして使わない**
内部に熱がこもり、発火の原因になります。

■電源コード・プラグについて

- ⊘ **人が通行するような場所に配線しない**
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上の注意

■画面の焼き付きを防ぐために

- 画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

■お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿が柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ベンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などが付いた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、ちらついたり、点灯しないときは、新しい液晶パネルへの交換が必要です。※ご自分での交換は絶対にしないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

- 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

■有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品（バックライト、アルミ電解コンデンサ）が含まれています。
- 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境（温湿度など）等の条件により異なります。
- 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

規格

■高調波電流規格について

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両位性 - 第3-2 部：限度値 - 高調波電流限度値 (1 相当) の入力電流が 20A 以下の機器」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

■VCCI 規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。VCCI-B

■J-Moss について

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。
<http://www.iodata.jp/jmoss/>



■連続使用について

本製品は、24時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24時間連続でのご利用は避けてください。

■その他

- お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 台座を持って本製品を移動させないでください。
- 表示部の周囲を押さたり、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損する恐れがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 表示面上に減点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が99.999%以上の有効画素と0.001%の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりません。あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりません。あらかじめご了承ください。

■免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。液晶ディスプレイの回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内や料金のお見積りをおこなっております。詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

http://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社がユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

http://www.iodata.jp/recycle_k/

画面が表示されない
電源ランプを確認する
消灯 → オレンジ → 青
故障です。修理センターに修理をご依頼ください。
電源ランプが消灯のままなら、修理をご依頼ください。

画面の色がおかしい
全体に黄色や青がかっている
設定メニューでリセットをお試しください
改善しないなら…

いずれかのメッセージが表示された
映像信号が入力されていません
対応外の信号が入力されています
Windowsの画面は表示されている
いいえ → Windows 7 の場合
はい → 解像度を設定する

縦長 / 横長になる
解像度を設定する

画面の表示がおかしい
揺れる・にじむ・ちらつく・濃淡が付く・位置がずれる
映像を調整する (アナログのみ)

ドット抜けがある
赤や緑などの動かない点がある
液晶パネルが0.001%未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。修理交換対象になりませんので、ご了承ください。

Windows 7 の場合
1 パソコンの電源を切る
2 パソコンの電源を入れ、下のような画面が表示されるまで [F8] キーを何度か押す
3 [低解像度ビデオ(640×480)を有効にする] を選ぶ

解像度を設定する
画面例: Windows 7
1 デスクトップを右クリック
2 [画面の解像度] をクリック
※Windows 10 では、[ディスプレイ設定] → [ディスプレイの詳細設定] をクリック
3 3840×2160 に設定
※アナログ RGB の場合は、2048×1152 に設定
2 [OK (適用)] をクリック
3 Windows を再起動する
画面例: Windows 7

映像を調整する (アナログのみ)
1 映像調整用のソフトウェアをダウンロードする
<http://www.iodata.jp/r/4157>
2 ダウンロードした「LCDTOOL.EXE」を開く
※本製品に表示されていない場合、[次のモニター] をクリック
3 ボタンを3秒間押し続ける
⇒自動で映像が調整されます。
解決しない場合
設定メニューで画面の位置やサイズなどを調整してください。

つなぎ直す
※画面が表示されるまで10秒ほどお待ちください。
ノートパソコンの設定が正しくない
ノートパソコンの取扱説明書で「外部モニターへ出力する設定」「出力切替設定」をご確認ください。

I-O DATA
株式会社 アイ・オー・データ機器

1) 弊社が寿命に達したと判断した場合 12) 保証期間が無期限の商品において、初回に導入した装置以外で使用された場合 13) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合	○ 保証有効範囲 弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社よりなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.
---	--